

東京 2020 大会に向けた「まちだサポーターズ(市民ボランティア)」募集 ～オリンピック自転車競技テストイベント・コースサポーターの募集開始～

7月に、男子ナショナルチームによる自転車競技ロードレースが「東京 2020 テストイベントー自転車ロード(仮)」として、東京 2020 オリンピック競技大会とほぼ同じコースで開催され、町田市市内約 3.4km を通過します。

東京 2020 大会に向けた準備を加速させ、市民のみなさまとともに大会を盛り上げていくため、テストイベントの競技運営を支える「コースサポーター」として活躍して下さる「まちだサポーターズ(市民ボランティア)」を募集します。

■「まちだサポーターズ」とは

2013年に開催された東京国体「スポーツ祭東京 2013」の大会運営ボランティアが母体となって、市内のスポーツイベントや様々な催しをサポートしている市民ボランティアです(2018年12月末時点会員数 525名)。

■テストイベントのコースサポーターの活動概要

活動内容 「東京 2020 テストイベントー自転車ロード(仮)」レース当日における市内コースでの軽微な資機材(柵、コーン等)の設置・撤去のサポート、コース沿道観戦者や一般歩行者等の導線確保のための整理・案内、コース内への進入抑止(声かけ)等

活動日時 7月21日(日) 市内通過予定時間を中心に4時間程度

■テストイベントのコースサポーターに関する募集期間

1月25日(金)～3月31日(日)

■コースサポーターの活動人数

約 200 人 (東京 2020 大会組織委員会と調整中、応募多数の場合は抽選)

■応募方法

指定申込用紙により、郵送、ファクシミリ、窓口来所等で申込み

※ コースサポーターの活動や参加方法に関する詳細は、1月25日(火)以降、町田市ホームページ等でお知らせするほか、市内公共施設(市民センター、スポーツ施設等)で活動案内及び指定申込用紙を配付します。

■その他

まちだサポーターズは中学生以上の入会を受け付けていますが、テストイベントのコースサポーターの活動は2019年4月1日現在で満15歳以上の方が参加可能です。まちだサポーターズのみなさまには、今後も、2020年の東京オリンピック自転車ロードレースをはじめとするオリパラ関連イベント等に関わっていただく予定です。